

通建 連合	組合速報第 2006-06 号 2007 年 8 月 22 日 16:00	北陸地方情報通信設備建設労働組合 金沢市北安江 3-3-1 アステル北陸 2F TEL:076-223-0985
通建連合・北陸、北陸電話支部 第30回定期中央大会&第6回定期支部大会 合同開催！！		発行責任者: 清田 隆 編集責任者: 羽場純二

第30回定期中央大会&第6回定期支部大会

8月9日、通建連合・北陸「第30回定期中央大会」ならびに北陸電話支部「第6回定期支部大会」が金沢都ホテルにおいて初めて合同で開催されました。本大会は、代議員25名、構成役員（会計監査含め）12名で構成し、議長に北陸電話支部石川分会の「大久保」代議員、資格審査・選挙管理委員長に北陸電話支部福井分会「前田」代議員を選任し、委員には石川分会「七田」代議員、富山分会「山崎」代議員の2名を選出し、大会が進められました。また本大会へは、ご来賓として通建連合本部をはじめとする通建連合加盟中核労組（7労組）や情報労連石川県協議会ならびに「たなか仁」金沢市議にもご臨席頂くとともに、大会傍聴として、北陸電話における平成19年度新規採用・中途採用社員である新規組員（13名中7名）や北陸電話の会社役員をはじめとする会社側関係者の方々にも傍聴していただきました。今大会の特徴として、開催の前段に昨年2月より取り組んでいる「情報労連ウルトラ警備隊」のPRビデオを放映し、一人でも多くの組員の方々にプロジェクトに対する取り組みへの理解と拡大へのご協力を要請させていただきました。大会進行については、冒頭の大会挨拶として清田執行委員長より、今日における「日本情勢」をはじめとした「組織改革・組織拡大」「雇用と生活を守る」「安全労働」「カンパ・義援活動」「労働協約」の6点について所信の一端を述べ、通建連合・北陸の今後の方向性を示しました。議事については、一般経過報告で4点、運動方針案で4点の計8点の質疑討論が行われ、実のある大会になったと感じています。質疑討論後、第1号議案「2007年度運動方針（案）」、第2号議案「2007年度予算（案）」および「2007秋季年末闘争ストライキ権批准一票投票」の投票選挙が行われ、賛成多数により2方針案の決定およびストライキ権が批准されました。最後にスローガン（案）が確認され、清田執行委員長による「団結ガンバロー三唱」で大会は閉幕しました。



なお、投票結果、質疑内容の詳細については、別途「大会号」を発行する中で報告いたします。

以 上

通建連合北陸HP